



## 南アルプスの西の玄関口

「南信署」長野県伊那市長谷（旧長谷村）地区は、長野、山梨、静岡の三県にまたがる南アルプスの西の玄関口であり、また古くは伊那谷から遠州へ至る秋葉街道の宿場であるとともに、分杭峠、鹿嶺高原、三峰川源流など大自然あふれる地域です。

### 南アルプスの登山口

南アルプス国立公園は、三、〇〇〇以上の高峰十座を有する甲斐駒・鳳凰山系、白峰山系、明石山系の三つの大きな山系により構成された山岳公園であり、東西は約十五キロ、南北は約五十キロの雄大で重量感ある山岳景観を有するとともに、大井川、天竜川、富士川の源流部となっています。

当長谷地区には、日本百名山である甲斐駒ヶ岳（標高二、九六七メートル）、仙丈ヶ岳（三、〇三三メートル）、塩見岳（三、〇五二メートル）の三つがあり、多くの登山者に愛されて

います。特に、仙丈ヶ岳は、三つのカールを抱え多くの高山植物が咲きみだれることや優美な山容が特徴で、「南アルプスの女王」ともいわれています。しかし、近年この高山植物がニホンジカによる被害を受け大きな痛手を受けていることから、当署及びボランティア等による防鹿柵設置を行い保護に努めているところです。

この地域の国有林野は南アルプスを主体に管理し森林生態系保護地域など各種保護林のみならず、地元の方々と共に後世に残す努力を行っています。



仙丈ヶ岳の藪沢カール

### 南アルプス林道

南アルプス林道は、長野県伊那市長谷の戸台口から山梨県南アルプス市広河原間五十七・九キロを結ぶ山岳林道です。開発に当たり地元要望と自然保護団体と

の調整が難航し、完成までには十三年の年月を要しました。現在、長野県側は、市営バスが四月から十一月まで運行し、登山者や観光客を県境であり登山の出発点でもある北沢峠まで運行しております。乗車バス内では、運転手による地質・植物・動物等について説明がありま

すので、初めての方も楽しめるのではないのでしょうか。また、戸台大橋からは一般車の通行が規制されております。



戸台大橋の料金所

### 分杭峠

日本最大の断層「中央構造線」が縦貫する分杭峠は、ゼロ磁場としても近年有名となり多くの観光客が訪れます。ゼロ



北沢峠の案内看板

磁場とは、中国の気功師、張志祥氏により発見された場所で、「人が幸せになれる場所」ともいわれ多くの人が癒しを求め訪れています。

### 所在地（北沢峠）

長野県伊那市長谷

### アクセス

#### 「公共交通機関」

伊那市駅よりJRバス高遠行に乗りし、高遠にて長谷循環バスに乗り換え仙流荘より市営バスに乗り換えて長衛荘下車 約二時間三〇分

#### 「自家用車」

中央道伊那インターから仙流荘まで約四〇分 市営バスに乗り換えて長衛荘下車 一時間